

佐藤外務副大臣のヨルダン訪問（2018年7月5日～7日）

1 フレイハート・ヨルダン軍統合参謀本部議長への表敬、カウワール計画・国際協力大臣への表敬、ラウジー外務次官との協議（7月5日）

（外務省 HP リンク https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_006219.html）

2 ペトラ博物館建設計画視察

7月6日（金）、佐藤外務副大臣は、一般文化無償資金協力で建設中で、年内にも開館が予定される「ペトラ博物館建設計画」案件の視察を行いました。佐藤副大臣は、視察を通してヨルダンにおける日本の文化協力の現況を確認すると共に、両国の文化交流を更に発展させていきたい旨述べました。

3 ザアタリ・シリア難民キャンプ訪問

7月7日（土）、佐藤外務副大臣は、ザアタリ・シリア難民キャンプを訪問しました。初めに、バダリーン（Major Baker Nihad Al Badareen）ヨルダン難民管理局次長、オモディ（Ms. Irene Omondi）ザアタリ・キャンプ・マフラック UNHCR 事務所長代理、チャックス（Ms. Jessica Chaix）UNICEF フィールド支援専門家らと懇談し、ヨルダンにおける難民問題への取組や、UNHCR 及び UNICEF の活動に対する日本の支援について説明を受けました。続いて、佐藤副大臣は、UNHCR が実施するキャンプ内の住民に包括的な一次医療、メンタルヘルス、リプロダクティブヘルスに関するサービスを提供するクリニックと、コミュニティベースの活動（レクリエーション、芸術活動、インフォーマル教育等）を通じた子供の保護、職業トレーニングの提供等を目指すコミュニティセンター、及び UNICEF が実施する水の供給問題に対応するための貯水タンクを視察しました。視察に際して、佐藤副大臣は、支援を受けている子供たちや施設で学ぶ女性たち一人一人に声を掛け、激励を行いました。

4 ヨルダン・シリア国境及び過激化防止センター視察

7月7日（土）、佐藤外務副大臣は、ヨルダン・シリア国境を訪問し、ナセール（MG Naser Al-Mhairat）ヨルダン軍局長（少将）及びハーリド（BG Khaled Al-Massaid）北部コマンド司令官（准将）らと懇談しました。当該国境では、王立医療センター（Royal Medical Service）が派遣するモバイル医療チームによる救急医療サービスの様子を視察しました。

また、同日午後、佐藤副大臣は日本の支援（非ODA）により建設された過激化防止センター（Jordan Center for Counter Extremism）を訪問し、アブドゥラー（MG Abdullar Al-Shdeifat）国防大学校長（少将）から日本の支援に対する謝意が伝えられると共に、同センターがテロや過激思想撲滅のために果たす役割等について説明を受けました。

5. その他

佐藤外務副大臣は、ヨルダン在住の日系企業関係者、国際機関邦人職員、青年海外協力隊員とも意見交換の機会を持ちました。また、ザアタリ・シリア難民キャンプにおいても UNHCR、UNICEF の邦人職員からの説明を受けました。



ペトラ博物館建設計画視察



ザアタリ・シリア難民キャンプでのブリーフィング



ザアタリキャンプ内クリニック視察



ザアタリキャンプ内コミュニティ活動視察



ザアタリキャンプにて難民の子どもたちとの交流



ザアタリキャンプ内貯水タンク視察



過激化防止センター視察